

(社)日本コンクリート工学協会四国支部
「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」

第4回委員会

1. 日 時：平成20年7月15日(火) 14:00~17:00
2. 場 所：ホテルニューフロンティア
3. 出席者：氏家勲、草薙悟志、横田優、牛島栄、水口裕之、齋藤実、秋田裕二、群政人、光中博彦、山崎吉則、石田尚之、(11名)
4. 議事
 - ・徳島県における橋梁長寿命化への取組みに関して、話題提供をしてもらった。
 - ・NEXCOWest日本四国支社の橋梁構造物の維持管理およびコンクリート構造物診断技術について、話題提供をしてもらった。
 - ・JCIの「コンクリート構造物のアセットマネジメント研究委員会」のリーフレットの紹介がなされた。
 - ・今後は報告書の作成に向けて、雛形をつくる。
 - ・報告書はアセットマネジメントを実施する機関に対するテキストの役割のものとする。

第5回委員会

1. 日 時：平成20年12月19日(金) 14:30~17:00
2. 場 所：ロイヤルパークホテル高松
3. 出席者：氏家勲、草薙悟志、横田優、水口裕之、群政人、杉本寧、光中博彦、宇野匡和、山崎秀幸(9名)
4. 議事
 - ・以下の報告書の目次について検討した。
 1. はじめに
 2. 背景
 3. アセットマネジメントの概要
 4. 四国における取り組み例
 5. アセットマネジメント支援技術
 6. 今後の課題
 7. おわりに
 - ・4章の取り組み例として、市町村に対しての説明に用いられた愛媛県における橋梁長寿命化への取組みが紹介された。
 - ・徳島県の市町村に対して説明された橋梁点検の実施概要と点検結果を基にして長寿命化修繕計画を策定する上での課題と解決策が紹介された。
 - ・報告書は年度末までに1次案を作成し、5月頃に完成の予定。
 - ・報告書は本委員会の委員および関係者に配布する。
 - ・報告書を用いて講習会などが開催できれば、実施する。